

健康増進計画中間見直しの概要

計画策定の趣旨

すべての県民が生涯を通じて心身ともに健康で長生きするという理想の姿を実現する。

「和歌山県健康増進計画」
(元気わかやま行動計画)
平成13年度～22年度

「第二次健康増進計画」
平成20～24年度
※平成20年に関連する計画との整合を図るため、計画期間を2年延長

「第三次健康増進計画」
平成25年～34年度
平成29年度は中間見直し

計画の位置づけ

- 健康増進法第8条第1項の規定に基づく計画
- 行政、関係団体、学校、職域、地域が一体となって、県民ひとり一人の主体的な健康づくりを推進していく。
- 「和歌山県保健医療計画」、「和歌山県がん対策推進計画」、「和歌山県医療費適正化計画」、「わかやま長寿プラン」等と関連づけている。

計画期間

計画期間を2013(平成25)年度～2022(平成34)年度(10年間)としていたが、関連する計画との整合性を図るため、計画期間を1年延長し、計画終期を2023(平成35)年度とした。

基本的な方向と各項目

①健康寿命の延伸と健康格差の縮小	健康寿命の延伸	健康格差の縮小		
②生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	がん	循環器疾患	糖尿病	COPD
③社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	こころの健康	高齢者の健康	次世代の健康	
④健康を支え、守るための社会環境の整備	市町村の健康増進計画	健康推進員制度		
⑤健康に関する生活習慣及び社会環境の改善	栄養・食生活	身体活動・運動	休養	
	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康	

10年後のめざすべき姿

全ての県民が共に支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現

評価の結果

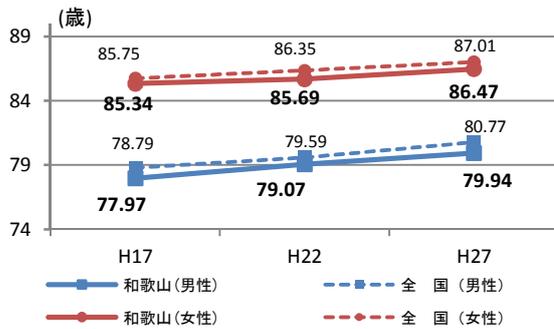
評価区分	結果
A 目標値に達した	7
B 目標値に達していないが改善傾向にある	11
C 変わらない	15
D 悪化している	14
E 評価困難	2
合計	49

計画策定時の指標数値と直近値を比較すると、目標値に達した又は改善傾向にある項目は、18項目(36.7%)、変わらない又は悪化した項目は29項目(59.2%)。
 「栄養・食生活」は、6項目中、悪化した又は変わらないが6項目。
 「身体活動・運動」は、2項目全てが悪化。
 「喫煙」は、4項目中3項目が計画策定時と変化なし。
 「歯・口腔の健康」は、8項目中、目標値に達成した又は改善傾向が7項目で改善。

主な県民の健康状態

◆ 平均寿命は、延びているが、全国で低位にあり、また健康寿命も低位。

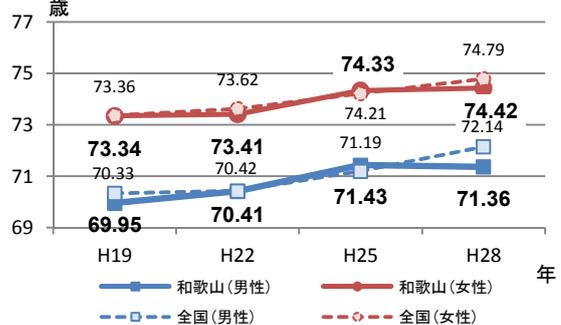
図1: 平均寿命



年	H17	H22	H27
男性順位	41位	37位	44位
女性順位	41位	45位	41位

図2: 健康寿命

(日常生活に制限のない期間の平均)

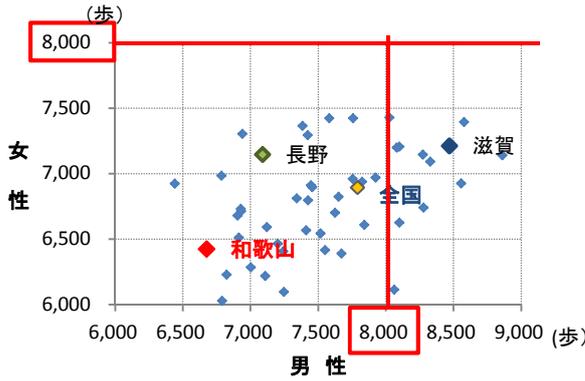


年	H19	H22	H25	H28
男性順位	33位	25位	20位	43位
女性順位	29位	30位	28位	37位

◆ 男性の大腸がんや心疾患の死亡率が大きく増加していることが要因。

◆ 運動しない、歩かない県民が多い

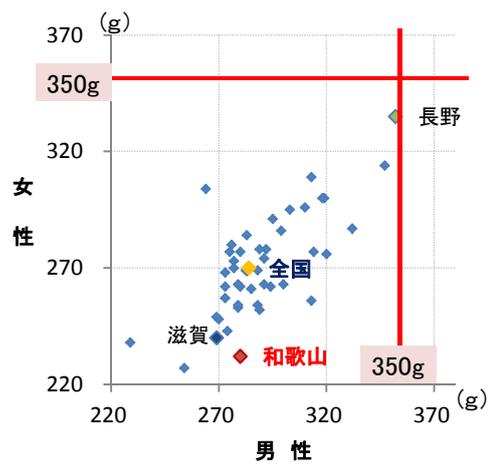
図3: 1日の歩数の平均値(H28)



- 20~64歳の1日の歩数の平均値
男性 6,430 歩、女性 5,940 歩
- 20~64歳の運動習慣者(1日30分の運動を1週間2日以上)の割合
男性 19.4%、女性 15.2%

◆ 野菜を食べる量が少ない

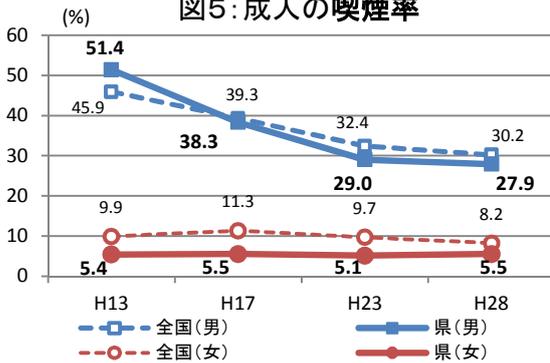
図4: 野菜摂取量の平均値(H28)



- 平成28年 20歳以上の野菜摂取量の平均値
男性 265.1 g 女性 238.9 g
- 平成28年 1日の塩分摂取量の平均値
9.7 g 目標 8 g

◆ 喫煙率の低下が、鈍化

図5: 成人の喫煙率

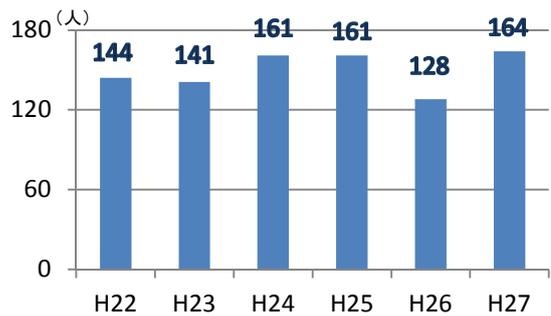


- 平成28年 受動喫煙の機会を有する者の割合
家庭 11.9% (平成23年 10.3%)

データ) 図1: 厚生労働省「都道府県別生命表」、図2: 厚生労働科学研究、図3、4、5: 厚生労働省「平成28年国民健康・栄養調査」、図6: 日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」

◆ 糖尿病性腎症への取組が重要

図6: 糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の推移



◆ 「運動」、「食生活」、「喫煙対策」などの取組をさらに強化するため、健康長寿わかやま県民運動を推進する。

全体	<ul style="list-style-type: none"> ・県地域・職域連携推進協議会をより活性化し、関係機関の連携を強化 ・糖尿病性腎症重症化予防対策の推進 ・健康推進事業所の認定(H30新政策)
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康づくり運動ポイント事業」の推進 ・啓発教材を作成し、乳幼児期や小・中・高等学校で実施する健康教育の充実(H30新政策) ・ウォーキングイベントの実施支援(H30新政策) ・健康と食のフェスタ実施時、ウォーキングイベントを同時開催(H30新政策)
野菜摂取量の増加・減塩	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜摂取促進や減塩に関する啓発 ・啓発教材を作成し、乳幼児期や小・中・高等学校で実施する健康教育の充実(H30新政策) ・健康と食のフェスタを開催するなど、体験できる機会を充実
喫煙対策	<ul style="list-style-type: none"> ・未成年の防煙教育、妊娠中や育児期間中の親に禁煙や受動喫煙防止について啓発教材を作成し、情報提供及び禁煙を支援(H30新政策) ・受動喫煙防止対策は、健康増進法改正の動向に沿って実施